

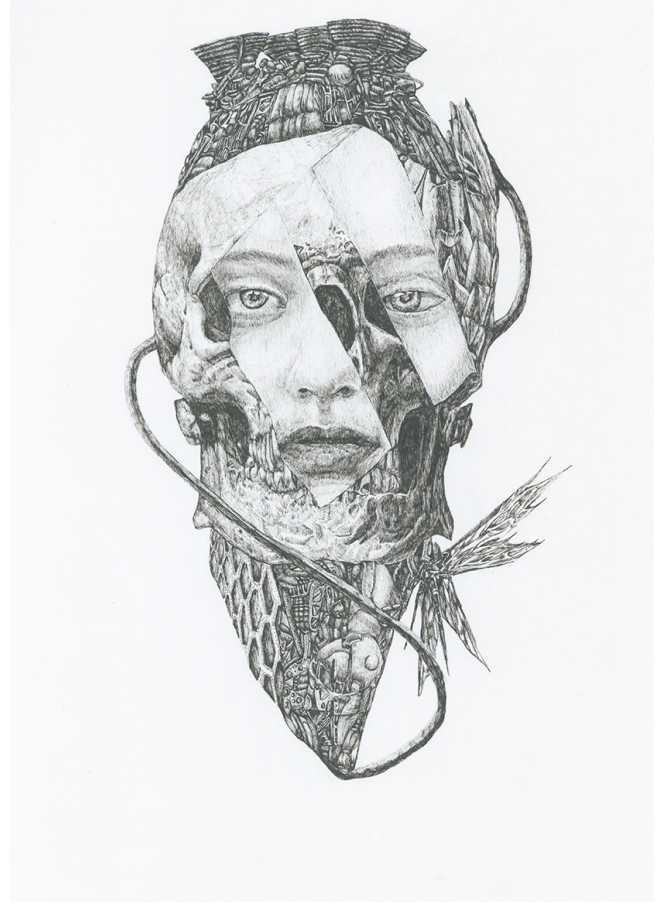
incarnation

Masaya Tani 谷正也

2024.10.24 thu - 11.9 sat at Walls Tokyo Art Gallery



1.



2.



3.



4.

1. "Incarnation #1" 2024年 パネルにキャンバス布、アクリル絵具 91.7x65.3cm 2. "VirtualHumanoid #2" 2021年 画用紙、0.03ペン 35.8x25.6cm 3. "自由な少女" 2023年 キャンバス、アクリル絵具 116.7x91cm
4. "漂流者 #2" 2024年 パネルにキャンバス布、アクリル絵具 117x91.7cm 5. "自由な鳥" 2023年 キャンバス、アクリル絵具 145.6x97cm 6. "塚家" 2019年 画用紙、0.03ペン 35.3x25.4cm



a
WALLS TOKYO
 6-2-41 Yanaka, Taito-ku,
 Tokyo, Japan 110-0001

w
 walls-tokyo.com

m
 gallery@walls-tokyo.com

stumble upon to the art

at walls tokyo art gallery

展示開催のお知らせ

incarnation

Masaya Tani 谷正也

2024.10.24 thu - 11.9 sat

wed-sat 12:00-19:00 closed sun, mon, tue

レセプションパーティ: 10月26日(土) 18:00-20:00

この度 WALLS TOKYO では、2024年10月24日(木) - 11月9日(土)の期間、谷正也(たに・まさや)の個展を開催する運びとなりました。2019年以來5年ぶりとなる当ギャラリーでの展示となります。谷正也は、身近にあるものや人物、風景を独自の絵の具使いで再構成する手法で制作を続けてきました。具象的な形は絵の具のうねりに沈み、抽象形態となって再びキャンパスに浮上します。本展では、これまでの谷の絵画スタイルを基調としながら前回の作風から新たな展開を見せる作品と、彼の卓抜した絵画技術が際立つペン画を発表します。

『私の初めての個展が2014年10月渋谷でのワンダーサイト*でした。それから10年、振り返るとコンセプトに通底していたものが「存在」であることに気づきました。「稜線と背景」「不自由な自由」といった自身で設定した制作上の課題においても常に人の存在を意識していたように思えます。

2016年から制作拠点を東京から大分県佐伯市に移し、初めての土地で活動していく中で地方の在り方や人口減少を目の当たりにし、また体感してきました。

谷正也 Masaya Tani

1981年 大分県生まれ

2004年 東京造形大学 造形学部 美術学科 絵画専攻卒業

2023年 谷正也展「DoubleWindow」木之庄企画

2021年 谷正也展「囲まれた色彩 "The enclosed vividness"」

Metsa Hifive Gallery

2019年 2019 23rd SHANGHAI ART FAIR 出品 (COARTZ)

2019年 谷正也展「CHANNEL」WALLS TOKYO

2018年 「BLOOMING FLOWER」東急プラザ銀座

2018年 谷正也展「Multiple locations」日本橋三越本店 アートスポット

2017年 谷正也展「ANCHOR」WALLS TOKYO

2017年 「ホルペイン・スカラシップ選抜展 VOL.4 2017 ~布石~」

REJINSHA GALLERY

2015年 第10回 タグポートアワード 審査員特別賞 天明屋尚賞

2015年 TERRADA ART AWARD 2015 優秀賞 REBIRTH PROJECT 賞

2015年 第30回 ホルペイン・スカラシップ奨学生

2014年 「風景の稜線」東京ワンダーサイト渋谷



5.



6.

実感することで表現に繋げてきた私にとって、今振り返るとこれまでの展示のテーマにも「存在」が内包していた様に思えます。細かい部分になりますがソレは「存在」なのか、「存在(感)」なのか。そしてそれは誰なのか。

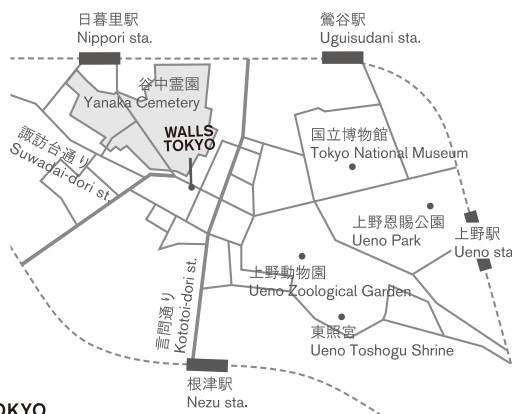
地方都市の人口減少、高齢化社会や空き家問題、それらが生む廃材、一方では大自然の美しさが広がる大地と草花、海的美しさと海岸に日々溜まっていく漂流物の山。その海岸線はまるでネガティブとポジティブの境界線を映し出しているかのようです。

私の作品は地方におけるポジティブとネガティブが同居した存在なのでしょうか。そしてそれはもしかしたら私の化身なのかもしれません。

今展覧会にはペン画も展示します。ペン画では自然とテクノロジーという相反するモチーフにより想像した世界を描いています。この機会にご高覧いただけますと幸いです。』

谷正也

* 現トーキョーアーツアンドスペース



WALLS TOKYO

〒110-0001

東京都台東区谷中 6-2-41
 6-2-41 Yanaka, Taito-ku,
 Tokyo, Japan 110-0001

TEL 03-6455-3559

E-mail i@walls-tokyo.com

WEB walls-tokyo.com

JR 山手線、各線 / 日暮里駅から徒歩 7 分
 東京メトロ千代田線 / 根津駅から徒歩 10 分
 JR 山手線、各線 / 上野駅から徒歩 15 分

7 min. walk from Nippori sta. / JR Yamanote Line and Others
 10 min. walk from Nezu sta. / Chiyoda Line
 15 min. walk from Ueno sta. / JR Yamanote Line and Others